

手招き

彼は吹く
コール・アングレを
僕は耳を澄まし
その音色に葉擦れの音を重ねる

ああ、コール・アングレよ
愛らしく、そして涙もろい笛よ
この草達を手なずけよ
風と手を取り合って

おお、集まれよ、あらゆる感情！
そして踊れよ
この廣大無辺な大気に胸ふくらませ
そして再び風に溶け去るがいい

何世紀もの時を超えて
お前達は繰り返してきた
あるいはただ独りで
あるいは互いに寄り添って

生ある者達の髪をそっと撫で
暖かく、そしてやわらかく肩を抱き
おお、呼び覚まされる想い
結ばれなかった想い

僕は掌を差し出す
おお奏でる者よ、いま少しの高い音をくれ
彼らと呼ばせ寄せるために
彼らに触れるために

(1999.12.26)